

2025年7月18日

兵庫医科大学

未登録の核燃料物質（酢酸ウラニル）の発見について

本学西宮キャンパス 教育研究棟において、未登録の核燃料物質（国際規制物資：酢酸ウラニル）^{※1,2}が発見されたため、所管官庁である原子力規制庁に報告いたしました。発見された物質については、既定の管理場所に移動し、厳重に保管しております。本事案において外部への放射線漏洩はなく、人体の健康に影響のある放射線も測定されませんでした。

本来、法令等に基づき厳重に管理すべき物質が管理外の場所から発見されたことについて、深くお詫び申し上げます。本学では、このたびの事態を重く受け止め、今後このようなことが起こらぬよう、再発防止に努めてまいります。

【詳細】

1. 発見日時及び場所

2025年6月24日（火）午前11時30分頃

兵庫県西宮市武庫川町1-1 兵庫医科大学 西宮キャンパス

2. 発見された物質

名称：酢酸ウラニル（粉末） 形状及び数量：50g 容器、1本

3. 発見に至る経緯

本学の教育研究棟において、物品整理を行っていたところ、酢酸ウラニルが発見されました。

4. 放射線による影響

放射線量を測定した結果、容器表面からは $0.85\mu\text{ Sv/h}$ （マイクロシーベルト毎時）、容器から1mの地点では $0.05\mu\text{ Sv/h}$ が計測されました。これは自然環境下での放射線量と同レベルであり、人体に及ぼす影響はありません。

5. 今後の対応

教職員に対し、国際規制物資の適正な管理について周知を図るとともに、法令に基づいた厳正な管理を徹底いたします。

(参考)

※1 国際規制物資

核兵器の製造などに転用されるおそれのある物質で、国際原子力機関（IAEA）との包括的保障措置協定や、二国間原子力協定に基づいて規制の対象となる核原料物質、核燃料物質、原子炉、その他の関連資材や設備を指します。

※2 酢酸ウラニル

研究の現場では、主として電子顕微鏡観察における試料の染色に使用されており、かつては規制対象外の試薬でした。現在では国際規制物資として規制の対象となっており、在庫量や使用量などについて、原子力規制庁への定期的な報告が義務付けられています。

本件に関するお問い合わせ

【メディア関係者の方】

学校法人兵庫医科大学 総務部広報課

電話番号 0798-45-6655 (9:00~17:00)

メールアドレス kouhou@hyo-med.ac.jp

【その他のお問合せ】

兵庫医科大学

大学事務部 研究技術課（共同利用研究施設）

電話番号 0798-45-6791 (9:00~17:00)